

# からきた 菖蒲館

しょうぶかん

ハロー  
From Shobukan  
第13号



発行：2013年2月24日（隔月発行） No.013  
唐木田コミュニティセンター運営協議会 編集：広報部会  
公式ホームページ：<http://karakida.org/>  
メールアドレス：[karakidashobukan@ttv.ne.jp](mailto:karakidashobukan@ttv.ne.jp)



## 鶴牧西公園のしだれ桜

鶴牧西公園には多摩市指定天然記念物のしだれ桜があり、毎年多くの見物客が訪れます。樹齢200年といわれ、長年「川井家のしだれ桜」という名称で親しまれてきた巨樹です。

この桜については、「私たちの街のみどり～鶴牧西公園」の記事をあわせてお読み下さい。  
(左写真、多摩市提供)



中沢地区からの遠景

## 私たちの街のみどり ～鶴牧西公園 その1～ (第二回)

大石 武朗

### はじめに

前回述べましたように落合・鶴牧地区は、「一生暮したい“ふるさと”と誇りにできる街づくり」を目指し、四つの近隣公園を環の様に配置し、緑の骨格「基幹空間」が設定されました。今回と次回は鶴牧西公園(以下、鶴西公園)について述べてさせていただきます。鶴西公園は「基幹空間」とその外側を環(リング)状に計画された緑道(歩行者専用道路)の結節点にあります。鶴西公園は、川井家の屋敷の一部(約1,500㎡)とそこにある有名なシダレザクラ(エドヒガンザクラ、市指定天然記念物、樹齢200年余)と土蔵が川井家のご厚意も有り、平成20年度末(2009年3月末)編入され、面積約5.92haとなりました。また、菖蒲館から最も近い近隣公園です。



図-1「オープンスペースシステム」

### 1. 多摩の原風景が残っていた敷地

落合・鶴牧地区は前回の写真-1で示した様に殆ど造成されていました。しかし、鶴西公園敷地の約上半分は集合住宅地と共に造成されましたが、西側下半分の敷地は、農家の川井家母屋と土蔵、シダレザクラのある屋敷や田畑のある旧集落の区画整理地区に接し、敷地内の谷戸筋には湧水が有り、丘陵部には約1.5haの雑木林や竹林が残され、昔を偲ばせる貴重な原風景が残っていました。

公園整備は通常、団地の入居に合わせて整備し開園されました。しかし、鶴西公園敷地の平坦な上部造成地は中沢・唐木田地区の区画整理事業の屋敷の移転のため、庭木等の仮植場に使用されました。そのため、鶴西公園の着工は平成元年

(1989)2月、敷地下部の水田やプレイロット(幼児の遊び場)等完成部分は逐次暫定利用されましたが全面開園は平成6年(1994)3月末となり、周囲の団地の入居時期から大幅に遅れました。

### 2. 鶴牧西公園計画で目指したものは

貴重な原風景と立地特性を活かし、日本の歴史的遺産ともいえるべき伝統的農耕文化(里山文化)を継承し、創造活動を体験できる公園としました。水田での稲作、果樹園・茶畑での果実・茶の栽培、雑木林・竹林での筍・椎茸等の栽培、更に竹細工(めかい)・藁細工・木工・草木染等の工作・手芸、製茶・果実等の食品加工、落葉による堆肥づくりなどの創造的レクリエーション活動や生物観察などが出来る場としました。お年寄りから親子三代にわたってこれらを通じて、農耕文化やお年寄りの知恵などの伝承、そして昔からこの地にお住まいの方々と新しい住民との交流、コミュニティ意識を図る場を目指し計画されました。(次回に続く)



図-2 鶴牧西公園平面計画図

注-図-1,2はUR都市機構パンフレットより前回の訂正とお詫び：前回の図-1「富士山を正面に据えた構想図」と訂正してください。

### 筆者の紹介

造園家：大石 武朗(おおいし たけろう)  
元住宅・都市整備公団勤務、多摩ニュータウン開発に長く携わる。著書：「多摩ニュータウン今昔」ほか。多摩市唐木田在住

## 南鶴牧小学校に子ヤギがやってきた！

吉田 正行

10月2日、待ちに待ったヤギがやってくる日です。子どもたちはこの日が来るのを心待ちにしていました。

南鶴牧小学校では2年前(現3年生が1年生の時)東京農工大学からヤギをお借りして1年生が飼育する体験をしました。今回、大学のご協力で3ヶ月間ヤギを飼育させてもらえることになったのです。ヤギを預かるにあたって、事前に3年生から、世話をする1年生に気をつけることを伝える機会を設けました。3年生は、食べさせてよい葉や食べ物、世話の仕方、注意することを1年生に教えてくれました。

さて、やってきたのは生後3ヶ月のかわいい子ヤギが3頭。さっそく3色の首輪を買って取り付けましたが、首が細いので首輪が大きすぎてなんだか重そうです。名前はコテツ、トライチ、ポンチ・・・みんな元気なオスです。新しい場所に来て、しばらくは不安そうにしていた。周りにだれかがいると静かにえさを食べていますが、離れようとする3頭が一斉に「メーエ」と鳴き出すために、かわいそうでチャイムが鳴ってもヤギをおいて教室に行けないと困る子がいたくらいでした。

飼育小屋の掃除や糞の片づけは、1年生が当番をつかって毎日行いました。子どもたちは最初、「うんちが汚い、くさい」と言っていたのですが、すぐに慣れてきて一生懸命世話をしてくれました。ヤギたちも、しばらくすると慣れてきて、リードをつけて校庭を散歩するまでになりました。

また、3頭の子ヤギは、保護者や地域の方々からもとてもかわいがってもらいました。朝や夕方の散歩の時に小屋によって声をかけたり、えさを持ってきてくれたりする方もたくさんいました。

さらに、地域との連携を深める目的で、近隣の大松台小学校の1年生、あおぞら保育園、こころ保育園の子どもたちにも来てもらい、ヤギとのふれあいを楽しんでもらいました。

そんな楽しい日々もあっという間に過ぎ、12月19日、ヤギとのお別れの日になりました。子どもたちに感想を聞いてみるとさまざまな答えが返ってきました。「重くなって抱っこするのが大変だった」「走ると思ったより速かった」「うんちやおしっこをいっぱいすることがわかった」・・・等々

実際にふれあい、世話をする中で子どもたちはかけがえのない経験をし、たくさんのことを学びました。お別れ会で、農工大の渡辺教授は、「ヤギが無事にこんなに大きくなったのは皆さんが本当によく世話をしてくれて、大切に育ててくれたおかげです。ありがとう。」と話し、子どもたちが一生懸命世話をしたことを認め、命を育むことの大変さ、責任をもって世話をすることの重要性を教えてくださいました。

最後にみんなで別れの抱っこやえさやりをして、ヤギを乗せた車を見送りました。大きな声で「さようなら」と手を振る子、大粒の涙を流し泣きじやくる子、ハンカチで涙をぬぐう教員・・・みんなで別れを惜しまました。

3頭のヤギの思い出は子どもたちの心に宝物となっていつまでも残るに違いありません。



筆者：南鶴牧小学校 校長

## 節電！創エネ！太陽光発電！

まずはホームページにアクセス！  
総合エネルギー館・エコハウス展示館  
（株）日本電カサービス  
フリーダイヤル0120-05-8210  
URL：<http://www.eco-room.jp/>



タイヤなら  
バッテリーなら  
オイル交換なら  
ジェームス。  
ジェームス

ジェームス唐木田店 多摩市唐木田1丁目9番 TEL.042-311-2885

株式会社 麻生 徽章 TEL. 042(374)0330(代)  
FAX. 042(374)0477  
〒206-0033 東京都多摩市高合6丁目9番地1  
E-mail: prize@asou-kisyo.jp

営業品目  
バッジ・メダル カップ・トロフィー キーホルダー・タイタム・ストラップ  
校旗・社旗・会旗・優勝旗・懸垂幕・横断幕・のぼり・腕章・ワッペン  
看板(室内サイン・屋外アートサイン/デザイン設計 施工)

東京都知事許可 一般建設業(設-23)第126872号  
●その他各種記念品、特注品も承ります。☆ご用命を心よりお待ちしております。

<http://prize.asou-kisyo.jp/>

美しい時代へー東急グループ

3周年 記念キャンペーン  
3周年 記念キャンペーン  
3周年 記念キャンペーン  
3周年 記念キャンペーン

東急自動車学校  
多摩市唐木田3-6 tel.042-372-0109